

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 エステティック概論	総時間 10	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「エステティック概論」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	黒瀬 今日子	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● エステティックの語源・エステの領域について学ぶ ● エステティックが追求する「美とは」について歴史や世界のエステについて学ぶ <p>※ エステティックの語源・領域から世界のエステの歴史についての知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間教育計画および進行表

No 1

前・後期 区分:理論 科目:エステティック概論 10H

必須8H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
エステティックの語源	1). エステティックの語源～「美」の考え方 2). エステティックの領域	2.0		
諸外国のエステティック	1). 世界のエステティック 2). 日本のエステティック	2.0		
スキンタッチの重要性	1). スキンタッチの重要性 2). エステティシヤンの役割	1.0		
まとめ・定期試験	1). 関連問題と解説 2). 中間試験	1.0		
	前期小計	6.0		0.0
エステとアロマ	1). エステと精油の関わり 2). サロンに導入されている施術について	1.0		
新しいサロン	1). サロンにおける新しい取組み	1.0		
まとめ	1). 関連問題と解説	1.0		
定期試験	2). 中間試験	1.0		
	後期小計	4.0		0.0
合計	必須時間:前期 5H 後期 5H 合計 10H	10.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 関連法規	総時間 8	期 前 期 後 期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「関連法規」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	黒瀬 今日子	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● 国・都道府県の主な法律を学ぶ ● エステティックに関連の深い法律を学ぶ <p>※ エステティックと深い関連を持つ法律の知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間教育計画および進行表

No 1

前・後期 区分：理論 科目：関連法規 8 H

必須6H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
法律国家	1). 三権分立とは 2). 法律と条例について	1.0		
エステ関連法規	1). エステに関連の深い法律	1.0		
特商法	1). 特商法とは 2). クーリングオフについて	1.0		
割賦販売法	1). 割賦販売法とは 2). 支払い方法の種類について	1.0		
定期試験	1). 中間試験	1.0		
	前期小計	5.0		0.0
エステ自主基準	1). エステ自主基準概要 2). サロンでの基本基準	1.0		
	3). スタッフ・お客様が知っておく基準	1.0		
定期試験	1). 期末試験	1.0		
	後期小計	3.0		0.0
合計	必須時間:前期 4H 後期 2H 合計 6H	8.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 カウンセリング学 (実務経験教員等による授業)	総時間 24	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「カウンセリング学」 ・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	榊原 万里	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 認定指導講師	
常勤	黒瀬 今日子	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● ビューティチャートの取り方と注意点を学ぶ ● 肌診断の基礎を学ぶ ● ボディ分析の方法を学ぶ <p>※ 肌分析やボディ分析の方法の知識を学び、ビューティーチャートの取り方を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間教育計画および進行表

No 1

前期 区分:理論 科目:カウンセリング学 10H

必須20H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
カウンセリングのポイント	1). ビューティチャートの必要性 2). お客様からのカウンセリングのポイント	2.0		
	3). ビューティチャートの取り方	2.0		
肌診断	1). 肌診断の必要性和その方法 2). 4種の肌区分	1.0		
	3). 肌診断のポイント 4). 診断区別と記入の仕方	1.0		
	5). ボディ診断のポイント 6). ボディ診断の区別と記入の仕方	2.0		
まとめ	1). ビューティーチャート・肌診断の記入 2). 関連問題	1.0		
定期試験	3). 定期試験	1.0		
合計	必須時間:前期8H 後期12H 前期小計 合計:20H	10.0		0.0

令和6年度 年間教育計画および進行表 No 2

後期 区分:理論 科目:カウンセリング学 14H

必須20H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
特別講習会	肌分析 (協会主催:講習会)	4.0		
肌診断	1). 禁忌事項を踏まえて気を付けること 2). 個人情報の取扱いと保管	4.0		
まとめ	1). 関連問題・小テスト 2). 解説	2.0		
分析実践	1). 肌分析実践 2). ボディ分析実践	2.0		
まとめ	1). 復習・まとめ 2). 関連問題・解説	1.0		
まとめ・定期試験	1). 期末試験	1.0		
	後期小計	14.0		
				0.0
前期・後期合計	必須時間:前期 8H 後期12H 合計:20H	24.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 衛生管理 (実務経験教員等による授業)	総時間 16	期 前期 後期
使用教科書・教材等				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「公衆衛生・衛生管理」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	榊原 万里	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 衛生管理士	
常勤	小倉 裕美	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 衛生管理士	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● 衛生管理の必要性と管理方法を学ぶ ● 消毒が必要な対象物とその消毒方法を学ぶ <p>※ 衛生管理方法に基づき各施術のセッティングができる知識また衛生管理士資格取得知識を習得。</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術に基づいたセッティングができる知識の習得状態を実践内容により評価 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間教育計画および進行表 No 1

前・後期 区分：理論 科目：衛生管理 16H

必須14H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
衛生管理概論	1). 衛生とは・エステティックに必要な衛生管理	2.0		
メイクでの衛生管理	1). メイクを行う上で気を付ける消毒方法	2.0		
ワゴンセッティング	1). 衛生的なワゴンセッティングのポイント 2). 施術によるワゴンセッティングの方法	2.0		
定期試験	1). 中間試験	1.0		
	必須時間:前期 6H 後期 8H 前期小計 合計:14H	7.0		0.0
日々の衛生管理法	1). 日常的に行う衛生管理	2.0		
消毒方法	1). 様々な消毒方法 2). 消毒物の違いによる消毒法	2.0		
衛生管理士	1). 衛生管理士について(エステ、ネイル) 2). 資格試験に関する知識	2.0		
	3). 関連問題と解説	2.0		
定期試験	1). 衛生管理試験	1.0		
	後期小計	9.0		0.0
合計	必須時間:前期 6H 後期 8H 合計:14H	16.0		0.0